

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 福岡県北九州市門司区二夕松町9-5-1007

団体名 株式会社 甲斐建設

代表者 代表取締役 甲斐 剛志

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ かいけんせつ	
団体名	株式会社 甲斐建設	
(ふりがな)	かい つよし	
代表者氏名	甲斐 剛志	
所在地	市内事業所	北九州市門司区 二夕松町9-5-1007
	主たる事業所	
事業概要	土木工事業、とび土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、機械器具設置工事業、水道施設工事業、解体工事業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	建設業	
従業員数（企業のみ）	1～5人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.kaikensetsu.net	

連絡先

担当部署	
担当者	田中 久美
電話番号	9090791555
メールアドレス	kai.246.ken@gmail.com

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・日々の節電など組織全体での取り組み ・ガソリンなどの燃料や、電力・ガスの使用量を検針票で把握・記録 ・燃料や電力・ガスの使用量の削減に向けた目標を設定し、組織内に周知 ・クールビズ・ウォームビズの推進	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	経済(2)④
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・建設リサイクル資材の利用促進 ・廃プラスチックの削減・リサイクルの徹底 ・志の条約で定める事業系廃棄物の原料義務に基づき、3Rを促進 ・食品ロス削減を進めるため、食品の腐敗を抑えることが出来る商品をフードチェーンに拘わる事業者へ提供	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	経済(2)①
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 {サプライチェーン管理}					・市内事業者を優先して調達 ・社会や環境に対しても長期的にプラスの効果をもたらす持続可能な調達方針を策定 ・海外から輸入する原料・製品について、持続可能な認証ラベルのついたものを調達 ・調達先で児童労働や強制労働がないことを確認	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール10	社会(2)②
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					・ウイルス対策にもなるコーティング材の施工・開発・品質向上に取り組んでいる	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール12	環境(1)②
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					・CO2削減に貢献する製品・サービスの開発 ・食品ロス削減を進めるため、食品の腐敗を防ぐ効果のある商品の提供に取り組んでいる ・販売促進に向け、キャッシュレス清算を導入	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール12	環境(2)①
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 {労働環境整備}					・適法な36協定を締結し、労働基準監督署へ提出 ・従業員に対して、経営方針・就業規則を周知徹底 ・タイムカードや業務用PCの管理などにより、労働時間を正確に把握 ・業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような勤務体制を構築 ・従業員(妊娠中・介護従事者・障がい者療育)に対する短縮勤務制度を導入 ・従業員が介護離職しないですむように、休職、復職、再雇用の制度を導入	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会(3)①
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐための整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 {ジェンダー平等}					・パートタイム・有期雇用労働法が求める同一労働・同一賃金を実施 ・パート、アルバイト、派遣などの雇用形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、宗族、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施 ・従業員(妊娠中・介護従事者・障がい者療育)に対する短縮勤務制度を構築 ・就職氷河期世代を積極的に採用	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	経済(1)②
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 {ハラスメント防止}					・パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を厳守 ・ハラスメント防止規定を整備し、社内に周知 ・ハラスメントに対する相談窓口を設置 ・ハラスメントについての社内研修を実施 ・社内だけではなく、取引先との間でハラスメントを防止するための体制整備 ・ハラスメント問題について、社労士に相談できる体制を構築	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	社会(1)③
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・感染症の拡大を防止するため、テレワークや時差出勤などの対策を実施 ・従業員に対して、定期的に健康診断を実施 ・健康診断やストレスチェック等の結果に応じて、産業医の面談指導を実施 ・労働安全衛生法の「事業者がまず迅速な職場環境の形成のための措置」に関する指針に基づいた職場環境の整備 ・従業員に対し、不適切な飲酒がもたらす問題に関する研修の実施 ・社内において、禁煙・分煙を実施 ・従業員の交通事故を減らすため、適切な労務管理(過労運転の防止等)の推進	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	経済(2)①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報への発信やインセンティブの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を向上 ・異業種交流会への従業員派遣の実施 ・自社のノウハウを活かした研修や勉強会などにより、地域の人々の能力開発に貢献	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済(2)②
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)③
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置しCSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・従業員向けにSDGs研修を実施 ・SDGsを推進する社内体制の構築 ・従業員全員で2030年の自社のありべき姿を議論し、SDGsを通じて達成するための計画を作成 ・SDGs宣言やSDGsへの取組みに関する情報を開示 ・気象災害(台風や豪雨など)による事業への防止・軽減するために、ハザードマップを確認して、避難計画や事前防災対策を推進 ・自治体に参加し、地域の防災訓練に参加	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	社会(2)①

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDG s 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 4年 9月 1日
 団体名 株式会社 甲斐建設

私たちは、SDG s の内容を理解し、SDG s の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDG s 達成に向けた取組方針等

弊社は、社会ルールの順守と言った基本的なことから、廃棄物低減などの環境への配慮まで幅広く、「SDG s 取組方針」を掲げ、持続可能な社会の実現への貢献に努めてまいります。

◆ SDG s 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDG s 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDG s 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	節電効果のある商品の提供	指標 (KPI)	施工件数	指標
社会			目標値		経済 (1) ①
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年 10件 ↓ 2023年 30件	具体的な取組
経済		就職氷河期世代を積極的に採用	指標 (KPI)	採用人数	指標
社会	○		目標値		社会 (2) ②
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年 1人 ↓ 2023年 10人	具体的な取組
経済		食品ロス削減を進めるため、食品の腐敗を抑えることが出来る商品をフードチェーンに拘わる事業者へ提供	指標 (KPI)	設置台数	指標
社会			目標値		環境 (2) ①
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	2021年 5台 ↓ 2030年 20台	具体的な取組

記載について

- 「SDG s 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社 甲斐建設

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
2 【SDGsクラブプロジェクト】 北九州のまちを美しく！プロジェクト	ゴミ拾いSNSピリカを活用し、地域の清掃活動をしています。
3 【SDGsクラブプロジェクト】 紙の循環から始める地域共創プロジェクト	2022/9/9にプロジェクトの担当の方と直接お会いし参加登録。 今後半年に一度古紙回収に協力します。 またプロジェクト宣伝活動にも協力します。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。